

V-FLON#200 SMILE RB METALLIC SYSTEM

Vフロン#200スマイルRB メタリックシステム 標準色見本帳

大日本塗料株式会社

Vフロン#200スマイルRB メタリックシステム

V-FLON#200 SMILE RB METALLIC SYSTEM



商品体系

	適用基材	商品名	一般名称	容量	希釈剤
下塗り	アルミニウム合金	Vフロン#200スマイルRB プライマー	エポキシ樹脂シーラー	15kgセット	塗料用シンナー
	コンクリート・PC板	V / U / #200 / V 1 / V RB / J 7 V -	エ小イン団胎ンーフー		
	鉄•鋼製金物	エポオールスマイル	浸透性変性エポキシ樹脂塗料	18kgセット	塗料用シンナー
中塗り		Vフロン#200スマイルRB 中塗	建築用ふっ素樹脂塗料用中塗り	15kgセット	塗料用シンナー
上塗り(メタリックベース)		Vフロン#200スマイルRB メタリック	建築用ふっ素樹脂上塗塗料	15kgセット	塗料用シンナー
上塗り(クリヤー)		Vフロン#200スマイルRB クリヤー 3分艶・艶有	建築用ふっ素樹脂上塗塗料	15kgセット	塗料用シンナー

特長

- 1. スプレー塗装でなければ困難であったメタリック感の再現を、ローラーおよび刷毛塗りで可能としました。
- 2. 最終クリヤー仕上げ塗装時、メタリックの戻りムラが発生しません。
- 3. 耐候性・耐久性に優れるふっ素樹脂塗料
- 4. 周辺環境・作業性に配慮した塗料用シンナー希釈タイプ [スマイル(弱溶剤)タイプ]
- 5. 幅広い適応性(アルミニウム合金・コンクリート・PC板・鉄・鋼製金物など)

標準塗装仕様

基材	工程	商品名	塗回数	色相	混合比率 (重量比)	希釈率 (%)	塗装方法	標準使用量 (g/m²/回)	塗装間隔 (20℃)
アルミニウム合金	下地調整	1.表面付着物は、ナイロン研磨布などを用いて除去する。 2.劣化塗膜が存在する場合についても、ナイロン研磨布などを用いて脆弱な層を除去し、活膜部は軽く目粗しする。 3.付着したごみ・埃などはウエスなどを用いて除去し、清浄な面とする。 4.油脂分はシンナーなどを用いて除去し、清浄な面とする。 5.シーリング材の流出汚染は、適切なシンナー・入念な研磨により除去する。							
ム合金	下塗り	Vフロン#200スマイルRB プライマー	1	白	主 剤 90 硬化剤 10	5~10	ローラー 刷毛	100	4時間以上 7日以内
コンクリー 仮	下地調整	1.新設の場合、含水率10%以下、pH10以下とする。 2.汚れ・脆弱な層を適切な工具(ブラシやサンドペーパーなど)を用いて脆弱な層を除去し、活膜部は軽く目粗しする。 3.劣化塗膜が存在する場合についても、ナイロン研磨布などを用いて脆弱な層を除去し、活膜部は目粗しする。 4.不陸調整が必要なものは処理する。 5.ブラシ・ホウキなどを用いて汚れ・その他有害な付着物を取り除き、清浄な面とする。							
, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	下塗り	Vフロン#200スマイルRB プライマー	1	白	主剤 90 硬化剤 10	5~10	ローラー 刷毛	100	4時間以上 7日以内
鉄・鋼製金物	下地調整	1.さびや表面付着物は、動力工具を用いて研磨し、除去する。 2.劣化塗膜や付着物が存在する場合は、ナイロン研磨布などを用いて脆弱な塗膜を除去し、活膜部は軽く目粗しする。 3.付着したごみ・埃などはウエスなどを用いて除去し、清浄な面とする。 4.油脂分はシンナーなどを用いて除去し、清浄な面とする。 5.研磨紙を用いて、全面を平らに研磨する。							
物物	下塗り	エポオールスマイル	1	Dホワイト	主剤 90 硬化剤 10	5~10	ローラー 刷毛	130	16時間以上 14日以内
中塗り		Vフロン#200スマイルRB 中塗	1	各色	主剤 90 硬化剤 10	5~10	ローラー 刷毛	100	2時間以上 7日以内
メタリックベース		Vフロン#200スマイルRB メタリック	1	標準色 カラーバリ エーション	主剤 14 硬化剤 1	0~10	ローラー 刷毛	90	16時間以上 7日以内
クリヤー		Vフロン#200スマイルRB クリヤー 3分艶又は艶有	1	クリヤー	主剤 14 硬化剤 1	0~5	ローラー 刷毛	70	_

注①上記以外の基材にも適用可能です。お問い合わせ下さい。 注③詳細は施工要領書を参照下さい。

注②屋内部であればメタリック塗装のみのクリヤーレス仕様が可能です。 注④当製品は予め施工条件・最終外観確認のため、試験塗装を実施する必要があります。詳細はお問い合わせ下さい。

[※]本色見本値は、製品を適正にで使用頂くための代表値を記載したものです。記載条件以外の場合は、事前にお問い合わせ下さい。

標準色



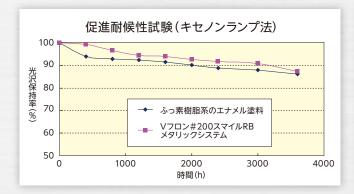
ブルークリスタル

ピーチローズ

カシスローズ

アクアスカッシュ

塗膜性能



試験項目	試験条件		試験結果
耐アルカリ性	飽和消石灰水浸漬	240時間	異常なし
耐酸性	5%硫酸水溶液浸漬	240時間	異常なし
耐温水性	40℃温水浸漬	240時間	異常なし
耐湿性	50℃•95%RH	1,000時間	異常なし
耐沸騰水性	沸騰水浸漬	7時間	異常なし
耐湿潤冷熱 繰返し性	23℃水中18時間 → -2 → 50℃気中3時間 を	0℃気中3時間 10回繰り返し	異常なし

施工上の注意

〈全体〉

- 1. 塗料は、内容物が均一になるように撹拌して使用して下さい。 2. 塗料の薄めすぎは、隠ぺい力不足・仕上がり不足になりますので注意して下さい。
- 3. 旧塗膜が塗料用シンナーで溶解する弱溶剤系のアクリル樹脂塗膜の場合は、塗装を避けて下さい。
- 4. 本塗装仕様に示す塗料は、平滑な塗膜外観を得るためローラーを使用して下さい。推奨ローラーについては、 弊社までお問い合わせ下さい。
- 5. 屋内などはクリヤーなしのメタリック仕上げも可能です。耐候性・耐薬品性などの要求性能に応じてクリ - 塗装を行って下さい
- 6. ローラーとその他塗装方法の境目は、仕上がり後に目立ちやすくなるため、全面をローラーで仕上げるこ とを推奨します。
- 7. 補修が必要になった場合などは、面として切れる大きさで改修塗装を行うことを推奨します。
- 8. 素地表面に巣穴などの凹凸があると仕上がりが悪くなりますので、ご注意下さい。

- 9. 仕上がりについては、見本板を入手もしくは試験塗装を行うなどして、予め仕上がりの確認を行って下
- 10.メタリックベースの乾燥条件が悪いと、クリヤー塗装時にメタリックの戻りが起こります。十分に乾燥
- した上で塗装を行って下さい。 11.メタリックベースは、一般的なエナメルと比較して塗装に時間がかかることが想定されます。施工時には 作業効率を考慮して下さい。
- 12.5℃以下の低温時や、降雨・降雪の可能性の大きい場合および、高湿(85%以上)時には塗装を避けて下 さい。

〈素地について〉

- 1. アルマイトの研磨は、アルミニウム素地が露出し過ぎないよう注意して行って下さい。
- 2. 塗装面に凹凸があるとムラが目立ちやすくなるため、下地調整で平滑な面にした上で塗装を行って下さい。

使用上の注意

引火性の液体で、危険有害性情報のある物質を含有していますので、取扱いには下記の注意事項を守って下さい。※詳細な内容が必要な時には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。

- 火気のない局所排気装置を設けたところで使用して下さい。
- スペルペルの同所を決定しています。 塗装中、乾燥中は換気をよくし、蒸気を吸込まないようにして下さい。 取扱い中は、皮ふにふれないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用して下さい。 有機ガス用防毒マスク又は送気マスク、頭巾、保護めがね、長袖の作業衣、えり巻きタオル、保護手袋等。

- 有機力、用助商くイク又は広気マイク、頭川、保護のかね、長棚の作業な、えり巻きツオル、保 4、取扱い優は手洗い及びうがいを十分に行って下さい。 5. 塗料の付いたウエスや塗料カス、スプレーダストは廃棄するまで水につけておいて下さい。 6. よくフタをし、40℃以下の一定の場所に貯蔵して下さい。 7. 子供の手の届かないところに保管して下さい。 8. 捨てる時は、産業廃棄物として処分して下さい。 9. 本来の用途以外に使用しないで下さい。 10. 容器は垂直に持ち上げて下さい。斜めに持ち上げると取っ手が外れ、落下事故の危険があります。
- ●緊急時の処置 1. 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器又は粉末消火器を用いて下さい。
- 2. 目に入った時には、多量の水で洗い、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。 3. 誤って飲み込んだ時には、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。
- 4. 皮ふに付着した時には、多量の石けん水で洗い落とし、痛みや皮ふに変化等がある場合には、 医師の診察を受けて下さい。
- 蒸気、ガス等を吸込んで気分が悪くなった時には、安静にし、医師の診察を受けて下さい。
- 6. 容器からこぼれた時には、布で拭きとり、その布を水の入った容器に保管して下さい。

(6)(7)

※本色見本に記載以外の条件で使用される場合は、弊社にお問い合わせ下さい。※本製品の内容は予告なく変更することがあります。 ※本色見本に記載の内容について、無断転載・複製を禁じます。

DNT 大日本塗料株式会社

●東日本販売部

札幌営業所 ☎011-822-1661 〒003-0012 札幌市白石区中央二条1-5-1

仙台営業所 ☎022-288-8866 電984-0011 仙台市若林区六丁の目西町8-1(齋喜センタービル)

北関東営業所 ☎0285-24-0123 電323-0025 小山市城山町2-10-14 (日光堂ビル) 埼玉営業所 ☎048-601-0711 毫330-0843 さいたま市大宮区吉敷町4-261-1

新潟営業所 ☎025-244-7890 電950-0912 新潟市中央区南笹口1-1-54 (日生南笹口ビル) 千葉営業所 ☎043-225-1721 ☎260-0015 千葉市中央区富士見2-7-5 (富士見ハイネスビル)

神奈川営業所 ☎042-786-1831 電252-0233 神奈川県相模原市中央区鹿沼台1-7-7(トラスト・テック相模原ビル) 静岡営業所 ☎054-254-5341 ☜420-0857 静岡市葵区御幸町8 (静岡三菱ビル)

●西日本販売部

東京営業所 ☎03-5710-4501 👼144-0052 東京都大田区蒲田5-13-23 (TOKYU REIT 蒲田ビル) 大阪営業所 🕿06-6266-3116 👼542-0081 大阪市中央区南船場1-18-11 (SRビル長堀) 名古屋営業所 ☎052-332-1701 〒460-0022 名古屋市中区金山1-12-14(金山総合ビル)

富山営業所 2076-444-5260 10930-0005 富山県富山市新桜町6-15(Toyama Sakuraビル)

岡山営業所 ☎086-242-1850 ®700-0953 岡山市南区西市801-2 広島営業所 ☎082-286-2811 毫732-0802 広島市南区大州3-4-1

高松営業所 ☎087-869-2585 〒761-8075 高松市多肥下町1511-1(サンフラワー通り東ビルI) 福岡営業所 2092-938-8222 3811-2317 福岡県糟屋郡粕屋町長者原東3-10-5

塗料相談室 フリーコール 0120-98-1716